

## おべ様が行く！（西北地域県民局の巻 その 8）

～平成 22 年 12 月からの つづき。藻場については詳しいおべ様も、水循環にとって藻場同様に大事な役割を果たす干潟についてはよくわからない。そこで、今回は干潟にかつての干潟を知る『アントキノ・ヒガタ』様に教えを請うに来ました～

**おべ様：**なんだが聞いたどごろによれば、藻場におどらねくらい海さ大事なやぐわりしてる干潟っての あるって聞いたんだばって。それしかへでけねえべが。

**ヒガタ様：**教えてやろう。こちらヘドーゾー。

**おべ様：**んー。確か干潟ってば、何が書くとき見本に見るもんだべさ。

**ヒガタ様：**おめーな、それって雛形（ひながた）だべ。

あさり食ったごとあるべさ。

春さなれば、あじこじで潮干狩りやるべさ、あの海の水引いでめでくる砂浜のごどさ。

**おべ様：**あーあれのこどが、わがる、わがる。下北のむつ市の潮干狩りさ行ったごとあるじゃー。それがどしたやぐめ果たすんず。

**ヒガタ様：**干潟はなー。ただあさりいるばれでねんずや。カニ、エビ、ゴカイ、海草だのうだでぐよげ、生（いぎ）ものいるんずや。こらんどば狙って、鳥だのも寄ってくるし、生物（いぎもの）の宝庫だのさ。

**おべ様：**へばなんがいいごつとあるんだが？

**ヒガタ様：**こらんどが食ったり、食われたりする食物連鎖がおぎで、物質循環ば促進して、きれいだな水っこさして海さ流してけるんだね。そのきいんだ水っこが、このめえ喋ったハタハタだの卵うむ海藻だのば育でるんずや。

**おべ様：**ほんだのが。したばって、干潟だつうのば見だごとねえな。日本にあるんだが？

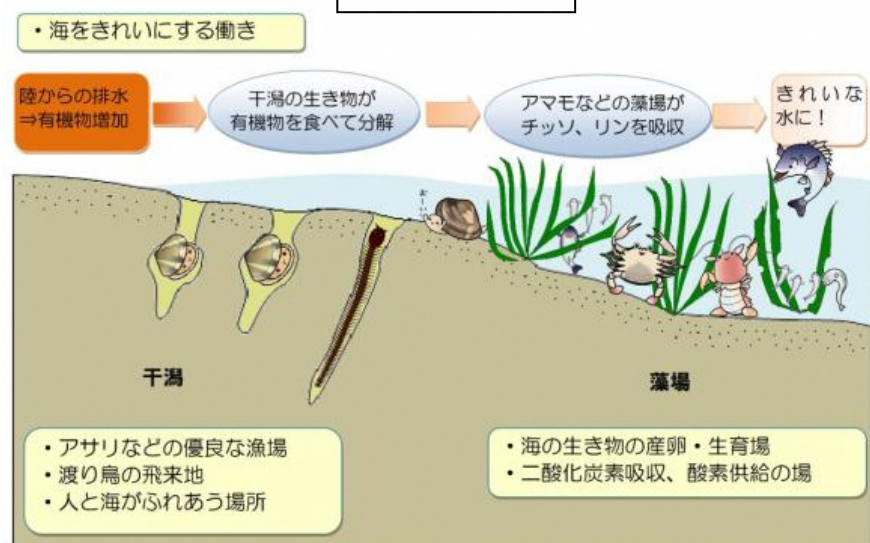
**ヒガタ様：**しゃべるとおり確かに見だ事ねえがもわがねな。干潮で海の水下がった時しか出でこねはんでな。あ。もどもど日本さ 8 万 ha（S20）あったんだばって、5 万 ha（H10）になってまったんずや。この分海の汚れがひどくなって、海藻だのも少なくなってるんだねえ。その証拠に日本周辺の漁獲量は S59 の 1300 万 t がら H20 の 559 万 t（水産庁ホームページ DATA）の半分になってまったのや。

**おべ様：**なして干潟そろほとんどねぐなったんだべえ。

**ヒガタ様：**一番おっきいのは埋め立てだなあ。東京湾さあった干潟ほとんどねぐなってまった。それど、干拓。有明海だので騒いでらべえ。

**おべ様：**十三湖も水さがったとき見えるのは、干潟でねんだが。

干潟イメージ図



**ヒガタ様**：よく気つだなあ。あれは河口から陸側に  
でざる、潟湖干潟ってしゃべるんだねえ。  
昔だばもっと広くてあったんだびょん。  
住所調べで見ればわかるきゃ。中泊町汐  
干潟って。たぶん昔このあたり一帯干潟  
であったのさあ。それが埋まってまてね  
ぐなってまたんだびょん。



**おべ様**：十三のセバト川の前潟、後潟もだべ。あま  
り、いぎものいねんたきゃ。

**ヒガタ様**：んだあ。ただ、セバトの干潟、埋立もあ  
るばって、家がら流す汚れた水だの、川  
の水少なくなったごで、自分で浄化する  
力ねなくなってまったのがおっきいのよ。

**おべ様**：それで、いぎものいねえのが。

**ヒガタ様**：昔は、大したしじみかいだのとれだんだ  
じゃ。

**おべ様**：もったいねえな。

**ヒガタ様**：したごで、セバト川の干潟ば再生させ  
るごとやってるんだねえ。

**おべ様**：どやってやあ。

**ヒガタ様**：底さたまってらヘドロでいぎもの息へね  
えはんで死んでまるとごで、潮通しのい  
い砂へれるんずやあ。

**おべ様**：砂へるったってじえんこかがるべな。

**ヒガタ様**：そごで頭っこ使ったんだね。

この近くで、漁港造ってるべ。船入れる  
ごで、深ぐねばまねごで掘ねばまねき  
ゃ。この掘った砂こあ、塩分あるはんで  
なんさも使えなくて困ってあったのさ。  
ふんべつして、これば干潟さ敷ぐごに  
したのや。外海の砂だはんできれいだし、  
粒もおっきいはんで干潟の砂には最適だ。  
じえんこかげで砂ば処分しねくてもいぐ  
なるし、一挙両得だべさ。

**おべ様**：干潟回復して、しじみ貝だのとれるように  
なるし、水きれいになって藻場もでぎで魚  
っこ獲れるし、三方良しだな。

**ヒガタ様**：これしっかどご環境創造型公共事業、「環  
境公共」だんずや。

**おべ様**：頭っこ使れば干潟無ぐしねくてもすむん  
だなあ。



漁港内の浚渫（県営事業）



干潟造成（十三漁協実施）



かつて見られたの干潟の再生を目指す